



位置情報共有アプリの注意点

～それって本当に共有して大丈夫？～



みなさんは「位置情報共有アプリ」を知っていますか？位置情報共有アプリとは、つながった相手の位置情報をお互いに見ることができ、家族や友人に今いる場所を共有できるので、遊びに誘う際や待ち合わせの際に役立つ便利なアプリです。常に位置を共有することが可能ですが、一時的に共有するというような設定も可能なので、待ち合わせの時にだけ使用するという使い方もできます。

ところが、そんな便利な位置情報共有アプリが原因で様々なトラブルが起きています。今回は、実際にあったトラブル事例をご紹介します。



位置情報を知られ、ストーカー被害に...

ある10代の女の子が、知人を位置情報共有アプリに追加した。しかし、その知人だと思った相手は、偶然同じ名前だった見ず知らずの他人だった。




それに気付いた女の子は、その後も特に気にせず共有したままにしていたら...。いつの間にかストーカーのようにあとをつけまわされ、「会える？」などというメッセージが届くようになった。



位置情報共有アプリを使うときは、**共有が必要なときだけ** オンにするようにしましょう。

ストーカー被害以外にも、位置情報を共有することで「今自宅にいない」ということがわかることから、空き巣の被害に合う可能性もあります。”自分の今いるところ”を他人に共有することで、トラブルにあうリスクはあります。今位置情報共有アプリを使用しているという方は、今一度どのようなリスクがあるのか考えてみてはいかがでしょうか。

位置情報共有アプリを利用している・利用する予定がある方は...

-  家族や学校の友人など、信頼できる人だけ登録する
-  どんなに仲が良い人でもインターネット上で知り合った知人は登録しない
-  位置情報の共有は慎重に行う



位置情報共有アプリは信頼できる人とだけ使いましょう！